

# 東広島市農業委員会令和6年3月（第3回）総会議事録

- 1 開催日時 令和6年3月29日（木） 午前10時07分から午前11時30分まで
- 2 開催場所 東広島市役所本館8階 全員協議会室
- 3 出席委員 23人

## 本議席番号順

| 番号 | 氏 名     | 番号 | 氏 名     | 番号 | 氏 名     |
|----|---------|----|---------|----|---------|
| 1  | 長 原 毅   | 2  | 久 保 伸 司 | 3  | 岡土居 正弘  |
| 4  | 脇 坂 俊 之 | 5  | 台 川 洋 子 | 6  | 中 務 秀 子 |
| 7  | 古 川 みどり | 8  | 杉 本 源 藏 | 9  | 柏 尾 博 明 |
| 10 | 荒 谷 義 憲 | 11 | 村 上 義 則 | 12 | 木 原 省 五 |
| 13 | 財 満 俊 子 | 14 | 仲 伏 英 雄 | 15 | 高 尾 昭 臣 |
| 16 | 大 月 靖 規 | 17 | 土 井 浩 文 | 18 | 在 間 輝 昭 |
| 19 | 古 本 啓 之 | 21 | 小 倉 亜紗美 | 22 | 高 木 昭 夫 |
| 23 | 高 橋 久 雄 | 24 | 住 井 正 美 |    |         |

## 4 欠席委員

| 番号 | 氏 名   |
|----|-------|
| 20 | 橘川 一則 |

## 5 傍聴人 なし

## 6 議事録署名者

議長(会長) 23番 高橋 久雄 委員 24番 住井 正美 委員

## 7 次第

- (1) 開会
- (2) 議事録署名者指名
- (3) 会期の決定
- (4) 議案

議案第 11 号 農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第 5 条第 1 項の規定による農用地利用集積計画（農地中間管理機構関係分）の決定について

議案第 12 号 農地法第 3 条の規定による許可申請に対する処分決定について

議案第 13 号 農地法第 4 条の規定による許可申請について

議案第 14 号 農地法第 5 条の規定による許可申請について

(5) 報告

- 報告第 12 号 行政不服審査法の規定に基づく審査請求に係る裁決書について  
 報告第 13 号 太陽光発電設備の設置に関するガイドラインについて  
 報告第 14 号 農地法第 4 条第 1 項第 7 号の規定による農地転用届出の専決処分について  
 報告第 15 号 農地法第 5 条第 1 項第 6 号の規定による農地転用届出の専決処分について  
 報告第 16 号 法務局からの農地の転用事実に関する照会に対する回答について  
 報告第 17 号 農地転用（農業用施設）届出の受理について  
 報告第 18 号 東広島市長からの農地の現況に関する照会に対する回答について

(6) 閉会

8 出席者

（農業委員会事務局職員）

|           |         |
|-----------|---------|
| 事務局長      | 尾 崎 修 司 |
| 局長補佐      | 定 井 芳 紀 |
| 農地係係長     | 松 下 健 司 |
| 農地保全係主査   | 合 原 茂 宏 |
| 農地係主査     | 和 田 麻依子 |
| 農地係主査     | 豊 田 宏   |
| 農地保全係主任主事 | 坂 見 浩 充 |

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 黒瀬支所産業建設課産業振興係長 | 伊 藤 誠   |
| 河内支所産業建設課産業振興係長 | 柴 田 幸 治 |
| 安芸津支所産業建設課主査    | 瀧 敬 史 郎 |

（農業委員会事務局以外の職員）

|                  |         |
|------------------|---------|
| 産業部農林水産課担い手支援係主査 | 栗 原 大 輔 |
|------------------|---------|

|     |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議 長 | <p>それでは、これより令和 6 年 3 月総会を開会いたします。</p> <p>これからは着席の上、議事進行をさせていただきます。よろしくお願いいたします。</p> <p>在任委員数 24 人中、23 人の出席をいただいておりますので、農業委員会等に関する法律第 27 条第 3 項の規定に基づく定数に達しており、会議は成立しております。</p> <p>次に、日程第 1 の議事録署名者を指名いたします。</p> <p>東広島市農業委員会会議規則第 34 条第 2 項の規定により、23 番高橋委員、24 番住井委員を指名いたします。</p> <p>次に、日程第 2 の会期の決定についてをお諮りいたします。</p> <p>会期は令和 6 年 3 月 29 日 1 日限りとしてよろしいでしょうか。</p> |
|     | < 異議なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 議 長 | <p>それでは、会期は令和 6 年 3 月 29 日 1 日限りとさせていただきます。</p> <p>これより日程第 3 の議案審議に入ります。</p> <p>まず、議案第 11 号「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第 5 条第 1 項の規定による農用地利用集積計画（農地中間管理機構関係分）の決定について」を上程いたします。</p> <p>この案件は東広島市長から意見を求められているため、計画については農林水産課から説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                         |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 栗原主査 | <p>それでは、議案第11号「農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律附則第5条第1項の規定による農用地利用集積計画（農地中間管理機構関係分）の決定について」ご説明いたします。</p> <p>それでは、資料の別紙をご覧ください。</p> <p>今回、議案として提出しております農用地利用集積計画につきましては、3件、面積でいえば4,172㎡で、全て一括方式による利用権の設定に係るものでございます。</p> <p>なお、今回の農用地利用集積計画につきましては、本日の総会でご決定をいただきましたら、4月5日付で公告することとしております。</p> <p>説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。</p> |
| 議長   | <p>ただいま農林水産課から説明がありました。</p> <p>この議案は本日配付しております資料1の議案第11号関係欄にありますように、古川委員が関係者となっており、農業委員会に関する法律第31条第1項の規定に基づく議事参与の制限に該当します。</p> <p>まず、関係者分を先に審議することとしますので、古川委員におかれましては、審議の間、退席をお願いいたします。</p>                                                                                                                          |
|      | < 古川みどり委員、退室 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 議長   | <p>それでは、議案第11号の事案のうち、関係者分についてご質問、ご意見等がございましたらご発言をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                       |
|      | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 議長   | <p>なしということなので、これより採決に入ります。</p> <p>議案第11号の事案のうち、関係者分について決定することに賛成の方の挙手を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                      |
|      | < 全員挙手 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 議長   | <p>全員賛成ですので、議案第11号は異議のない旨、東広島市長に回答することに決定をいたします。</p> <p>それでは、関係委員の方は入室してください。</p>                                                                                                                                                                                                                                    |
|      | < 関係委員入室～自席へ着席 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 議長   | <p>続きまして、議席第11号の事案の内、先程、異議がない旨、東広島市長へ回答することにご賛成いただいた事案以外について、ご質問、ご意見がありましたら、ご発言をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                        |
|      | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 議長   | <p>無いようですので、それでは、採決に入ります。</p> <p>議案第11号の事案の内、関係者分以外について、異議のない旨、東広島市長へ回答することに賛成の方の挙手を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                        |
|      | < 全員挙手 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 議長   | <p>全員賛成ですので、議案第11号は異議のない旨、東広島市長に回答することに決定いたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 議長   | <p>農林水産課の栗原さん、ありがとうございました。</p> <p>退席をお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|      | < 農林水産課栗原主査、退席 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 議長   | <p>次に、議案第12号「農地法第3条の規定による許可申請に対する処分決定について」を上程いたします。</p> <p>事務局の説明を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                          |
| 和田主査 | <p>それでは、総会議案の2ページをご覧ください。</p> <p>議案第12号「農地法第3条の規定による許可申請に対する処分決定について」を説明いたします。</p> <p>今月は、27件の申請がありました。</p> <p>申請の田、畑別の筆数、面積の内訳については、9ページに記載のとおりでございます。</p> <p>それでは、申請番号35－1から説明させていただきます。</p>                                                                                                                       |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 和 田 主 査 | <p>耕作者へ売買のため、所有権を移転するものです。受人は6名の理事で構成される農地所有適格法人です。申請地は受人が利用権を設定し、耕作を続けておられます。受人には36人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、36－2でございます。</p> <p>自宅近くで耕作便利のため、使用貸借権を設定するものです。申請地は、平成24年5月、渡人の父が農地法第5条の許可を得て住宅を建築する目的で取得されました。その後、事業に着手されないままでしたが、渡人の父の死亡により住宅を建築する見込みがなくなりました。既に所有権を移転しており、農地転用許可の取り消しは不可能であること及び渡人の母である受人が農地として耕作を続けたいという希望が強いことから、申請地では農地転用はしないことと万が一農地転用をする場合にはあらかじめ農業委員会への許可申請をする旨の誓約書を添付され、このたび農地法第3条の許可申請をされることとなりました。受人が耕作に従事し、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、37－3でございます。</p> <p>経営地隣で耕作便利のため、所有権を移転するものです。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、38－4でございます。</p> <p>新規就農のため、所有権を移転するものです。受人は、●歳の方です。申請地の隣接地に居住しており、耕作に便利であるため、このたび取得することとなりました。申請地では、キュウリやトマト、ジャガイモやタマネギなどの野菜を作付される予定で、農業経験については実家の農作業の手伝いなどを経験されておられます。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、39－5でございます。</p> <p>経営規模拡大のため、所有権を移転するものです。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、40－6でございます。</p> <p>経営規模拡大のため、所有権を移転するものです。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、41－7でございます。</p> <p>経営規模拡大のため、所有権を移転するものです。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、42－8でございます。</p> <p>新規就農のため、所有権を移転するものでございます。受人は●歳で、自営業を営まれています。渡人は遠方に居住しており、耕作が困難であるため、農地を譲渡することになりました。受人はこの話を受け、オリーブの栽培をしたいと考え、このたび申請されたものでございます。受人は実家での農業手伝いの経験がございました。また、オリーブを作付している知人から苗を購入し、栽培方法についても知人より技術を習得される予定でございます。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、43－9でございます。</p> <p>自宅近くで耕作便利のため、所有権を移転するものです。受人には3人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、44－10でございます。</p> <p>経営規模拡大のため、所有権を移転するものです。受人には3人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、45－11でございます。</p> <p>自宅近くで耕作便利のため、所有権を移転するものでございます。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、46－12でございます。</p> <p>新規就農のため、所有権を移転するものです。受人は、●歳の会社役員です。申請地の近隣に居住しており、耕作に便利であるため、取得されることとなりました。申請地では、大根や白菜などの季節野菜や柿、イチジクなどの果樹を作付される予定で、近隣で営農している知人からアドバイスを受けながら技術習得を図る予定です。受人には2</p> |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|---------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 和 田 主 査 | <p>人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、47－13でございます。</p> <p>新規就農のため、所有権を移転するものです。受人は、●歳の会社員です。このたび、農地と併せて隣接する空き家を購入し、家族で移住されることとなりました。申請地では、自家消費用のトマトやキュウリなどを作付される予定で、農業を営む実家の両親から教えてもらいながら営農される予定でございます。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、48－14でございます。</p> <p>自宅隣で耕作便利のため、所有権を移転するものです。申請地は、現在、地域の法人が貸付けを受け、耕作をしており、受人は法人の構成員として農作業に従事しております。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されております。</p> <p>続いて、49－15でございます。</p> <p>自宅隣で耕作便利のため、所有権を移転するものです。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、50－16でございます。</p> <p>耕作者へ売買のため、所有権を移転するものです。申請地は令和4年から受人が利用権を設定し、耕作を続けている農地で、渡人から譲渡の意向を受け、所有権移転しようとするものです。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、51－17でございます。</p> <p>新規就農のため、所有権を移転するものです。渡人は高齢で耕作が困難となり、後継者もいないため、農地を譲渡することとなりました。受人は、43歳で自営業を営まれています。申請地では水稻を作付する予定で、営農経験のある実家の父に指導を受けながら技術習得を図る予定です。受人には2人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、52－18でございます。</p> <p>新規就農のため、所有権を移転するものです。渡人は申請地を相続で譲り受けましたが、耕作経験もなく、耕作ができないため、譲渡することとなりました。受人は、54歳の会社役員です。申請地では水稻を作付する予定で、近隣に居住する実家の父に指導を受けながら技術習得を図る予定です。受人には3人の労働力があり、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、53－19でございます。</p> <p>経営地隣で耕作便利のため、所有権を移転するものです。申請地は、●●の市街化区域内農地です。渡人は令和2年に経営する病院の社宅を建築するため、市街化区域の農地転用届を提出し、申請地を取得しましたが、その後、事情により社宅の建築ができなくなったため、隣接地を所有する受人へ農地を譲渡するものでございます。受人が耕作に従事し、必要な農機具も保有されています。</p> <p>続いて、54－20から61－27までは関連しますので、一括して説明します。</p> <p>営農型発電設備の設置のため、地上権を設定するものでございます。本申請は、国の通知において営農型発電設備の設置者と営農者が異なる場合には支柱に係る一時転用許可と下部の農地に民法第269条の2第1項の地上権またはこれと内容を同じくするその他の権利を設定するための農地法第3条第1項の許可を受けることが必要であるとされているため、営農型発電設備の設置者である●●が区分地上権設定のために申請されたものです。本申請地は、令和5年11月総会において農地所有適格法人である●●が神事などに使用するサカキを作付するため、農地法第3条の規定による所有権移転の許可を得ております。当該地上権については、一時転用許可と同時に権利設定を行うものとされておりますので、詳細については議案第14号において説明させていただきます。</p> <p>以上、27件の申請につきましては、周辺地域における効率的、総合的な利用の確保に支障を生じるおそれがないと判断しております。</p> <p>説明は以上でございます。</p> |
| 議 長     | <p>ただいま事務局から説明がありました。</p> <p>担当の委員さんから必要があれば、補足説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|         |   |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|---------|---|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議       | 長 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
|         |   | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 議       | 長 | ないようですので、これより質疑に入ります。<br>ご質問、ご意見がございましたら発言をお願いします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|         |   | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 議       | 長 | ないようですので、採決に入ります。<br>議案第12号について、許可することに賛成の方の挙手を求めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|         |   | < 全員挙手 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 議       | 長 | 全員賛成ですので、議案第12号は許可することに決定をいたします。<br>次に、議案第13号「農地法第4条の規定による許可申請について」を上程いたします。<br>事務局の説明を求めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 松 下 係 長 |   | <p>議案の10ページをお願いいたします。<br/>議案第13号「農地法第4条の規定による許可申請」でございます。<br/>11ページをお願いいたします。<br/>今月は2件の申請がございました。<br/>申請番号6－1でございます。</p> <p>●●における農業用施設への転用事案でございます。申請地は、●●の西約570mに位置する農振農用地でございます。申請人は、●●と●●で耕作を行っておられます。このたび、耕作の拠点を●●に移すため、新たな農業用倉庫を建築することを目的とし、このたびの転用許可申請をされたものでございます。本件は、農地法施行令第4条第1項第2号イ農業用施設、農畜産物処理加工施設、農畜産物販売施設に供する場合として農振農用地の不許可の例外に該当いたします。また、申請地は許可を得ることなく造成されていたため、始末書を徴取しております。また、農振農用地については、区分変更見込みとなっております。</p> <p>続きまして、申請番号7－2でございます。</p> <p>●●における貸資材置場への転用事案でございます。申請地は、●●の北約1,600mに位置する農振農用地で、申請人は近隣にお住まいの方でございます。●●で行われている山林の造成工事により発生した真砂土、残土の一時的な資材置場として使用するため、このたびの転用許可申請をされたものでございます。本件は、農地法施行令第4条第1項第1号イ仮設工作物の設置その他の一時的な利用に供するものであって、当該利用の目的を達成する上で当該農地を供することが必要であると認められる場合として不許可の例外に該当いたします。また、申請地は事前に資材を一部置かれていたため、始末書を徴取しております。</p> <p>以上につきまして、事業規模から見て適切な転用面積であり、周辺の営農条件に支障を生じるおそれがない認められることから、本議案を提出するものでございます。</p> <p>なお、こちらの2件につきましては、広島県農業委員会ネットワーク機構に意見を聴取することとされております。いずれも意見聴取し、異議がなければ許可をするものでございます。</p> <p>説明は以上でございます。</p> |
| 議       | 長 | ただいま事務局から説明がありました。<br>担当委員さんから必要があれば、補足説明をお願いいたします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|         |   | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 議       | 長 | ないということですので、これより質疑に入ります。<br>ご質問、ご意見等がございましたらご発言をお願いいたします。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|         |   | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 議       | 長 | ないようですので、これより採決に入ります。<br>議案第13号について、本日お配りした広島県農業委員会ネットワーク機構意見聴取一覧表に記載のとおり、いずれも広島県農業委員会ネットワーク機構の意見聴取の対象となっておりますので、許可意見を付して意見聴取し、その回答が許可されることに異議                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 議 長     | ありませんとのことであれば許可することに賛成の方の挙手を求めます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|         | ＜ 全員挙手 ＞                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 議 長     | <p>全員賛成ですので、議案第13号は許可意見を付して広島県農業委員会ネットワーク機構に意見聴取の上、その回答が許可されることに異議ありませんということであれば許可することに決定いたします。</p> <p>次に、議案第14号「農地法第5条の規定による許可申請について」を上程いたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 豊 田 主 査 | <p>それでは、総会議案の12ページをご覧ください。</p> <p>議案第14号についてご説明いたします。</p> <p>今月は、16件の申請がありました。申請地の田、畑等別の筆数、面積の内訳につきましては、総会議案の16ページをご覧ください。</p> <p>それでは29－1についてご説明をいたします。</p> <p>保育園への転用事案でございます。申請地は、●●の北に位置します第2種農地でございます。受人は●●に本店を置く、保育園の運営等を営む会社でございます。このたび、●●の民営化に係る民間保育所として転用しようとするものです。なお、開発許可申請につきましては、担当部局に提出済みでございます。また、農振農用地からは資料では除外見込みとなっておりますが、令和6年3月28日付で除外済みとなっております。</p> <p>続いて、30－2についてご説明いたします。</p> <p>資材展示場及び駐車場への転用事案でございます。申請地は、●●の北東に位置します第2種農地でございます。現在、受人が隣接地で事業を行っており、今回、事業を拡張するため、このたび転用しようとするものでございます。</p> <p>続いて、31－3について説明いたします。</p> <p>資材置場及び駐車場への転用事案でございます。申請地は、●●の南西に位置します第2種農地でございます。受人が近隣で事業を行っており、今回、事業を拡張するため、転用しようとするものでございます。</p> <p>続いて、32－4について説明します。</p> <p>太陽光発電設備への転用事案でございます。受人は、●●に本店を置く売電事業を営む会社でございます。申請地は、●●の東に位置します第2種農地でございます。このたび、売電を目的とした太陽光発電設備を設置するため、転用しようとするものでございます。なお、農振農用地からは令和5年11月24日付で除外済みとなっております。</p> <p>続いて、33－5についてご説明します。</p> <p>太陽光発電設備への転用事案でございます。受人は、●●に本店を置く売電事業を営む会社でございます。申請地は、●●の西に位置します第2種農地でございます。このたび、売電を目的とした太陽光発電設備を設置するため、転用しようとするものでございます。こちらにつきましても、資料には農振農用地から除外見込みとなっておりますが、令和6年3月28日付で除外済みとなっております。</p> <p>続きまして、34－6について説明します。</p> <p>太陽光発電設備への転用事案でございます。受人は、●●に本店を置く売電事業を営む会社でございます。申請地は、●●の南西に位置します第2種農地でございます。このたび、売電を目的とした太陽光発電設備を設置するため、転用しようとするものでございます。なお、農振農用地からは令和5年11月24日付で除外済みとなっております。</p> <p>続きまして、35－7、36－8は事業者が同一であり、関連しますので、一括してご説明します。</p> <p>太陽光発電設備及び搬入路への転用及び一時転用事案でございます。受人は、●●に本店を置く売電事業を営む会社でございます。申請地は、●●の北西に位置します第2種農地でございます。このたび、売電を目的とした太陽光発電設備を設置するための転用及び太陽光発電設備の設置のための搬入路として令和6年11月30日まで一時転用しようとするものでございます。</p> <p>続きまして、37－9から44－16は事業者が同一であり、関連しますので、一括して説明をいたします。</p> |

|       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 豊田 主査 | <p>営農型太陽光発電設備への一時転用事案でございます。37－9は、●●の南に位置します農用地区域内農地でございます。</p> <p>38－10、39－11は、●●の東及び北に位置します農用地区域内農地及び第1種農地でございます。</p> <p>40－12は、●●の北に位置します農用地区域内農地でございます。</p> <p>41－13は、●●の北に位置します農用地区域内農地でございます。</p> <p>42－14は、●●の南東に位置します農用地区域内農地でございます。</p> <p>43－15、44－16は、●●の東及び北東に位置しますいずれも農用地区域内農地でございます。</p> <p>受人は、●●に本店を置く売電事業を営む会社でございます。このたび、本申請地で営農型発電事業を行うため、許可後10年間一時転用しようとするものでございます。本件は、農地法施行令第11条第1項第1号及び農地法施行令第11条第1項第2号柱書、仮設工作物の設置その他の一時的な利用に供するものであって当該利用の目的を達成する上で当該農地等を供することが必要であると認められること、農業振興地域整備計画の達成に支障を及ぼすおそれがないと認められること及び一時転用のために行うものであって、当該利用の目的を達成する上で当該農地等を供することが必要であると認められる場合として、農用地区域内農地及び第1種農地の不許可の例外に該当いたします。</p> <p>なお、下部の農地におきましては、サカキの栽培を行う計画でございます。太陽光パネルの支柱間隔は、縦約3.4m、横約2.4m、パネルの最低地上高は約2.1m、最高地上高は約2.7mとなっており、農作業に係るスペースは確保されております。営農計画書での年間収穫量は10a当たり約6,000本程度を見込んでおり、根拠資料として関東農政局静岡県農林水産統計年報等が提出され、本計画は地域の平均的反収と比較して8割以上の収量が確保される計画となっております。</p> <p>以上説明いたしました16件につきまして、いずれも事業計画から見て適切な面積であり、周辺の営農条件に支障を生じるおそれがないと認められることから、許可要件を満たしていると考えております。なお、一体事業として30a以上の農地を転用する場合や営農型太陽光の案件につきましては広島県農業委員会ネットワーク機構に意見を聴取することとされており、今月は本日配付した一覧表のうち、33－5、37－9から44－16を意見聴取いたします。</p> <p>以上、ご審議をお願いいたします。</p> |
| 議 長   | <p>ただいまの事務局から説明がありました。</p> <p>担当の委員さんから必要があれば、補足説明をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|       | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 議 長   | <p>ないようですので、それでは質疑に入ります。</p> <p>ご質問、ご意見がございましたら発言をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|       | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 議 長   | <p>ないようですので、それでは採決に入ります。</p> <p>議案第14号のうち、本日お配りした広島県農業委員会ネットワーク機構意見聴取一覧表に記載のとおり、意見聴取の対象案件については許可意見を付して広島県農業委員会ネットワーク機構に意見聴取し、許可されることに異議ありませんとの回答であれば許可することに、また意見聴取の対象外については本総会において許可することに賛成の方の挙手を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|       | < 全員挙手 >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 議 長   | <p>全員賛成ですので、議案第14号のうち、意見聴取の対象案件については許可意見を付して広島県農業委員会ネットワーク機構に意見聴取し、許可されることに異議ありませんとの回答であれば許可することに、また意見聴取の対象外については本総会で許可することに決定をいたします。</p> <p>続きまして、日程第4の報告に入ります。</p> <p>報告第12号から報告第18号について事務局の説明を求めます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 松下 係長 | <p>資料の報告事項をお願いいたします。</p> <p>審査請求に係る裁決書についてでございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |



1 ページをお願いいたします。

報告第12号「行政不服審査法の規定に基づく審査請求に係る裁決書について」でございます。

2 ページをお願いいたします。

前回の総会で報告を行いました反論書の内容も踏まえ、市の法務専門監へ相談し、裁決書の概要を作成しております。なお、裁決とは、このたびの審査請求につきまして審査庁として最終的な決定を行うものでございます。

また、今後のスケジュールといたしましては、今回の内容を基に裁決書の議案を作成し、次回の総会で議案提出を行い、議決をいただきたいと考えております。

それでは、中段以降の裁決内容をご覧ください。

裁決内容は、訴えの内容を審理した上で退ける棄却でございます。

裁決書の構成といたしましては、2 ページの1、審査請求人の主張、3 ページの2、処分庁の主張の要旨、4 ページの3、審査庁の判断に分かれており、下線部分が各項目のポイントとなる部分でございます。

まず初めに、2 ページの1、審査請求人の主張の要旨でございます。

(1) 審査請求人は本件土地の隣地に農地を所有しているため、本件許可処分に直接の利害関係がある。このため、審査請求人は本件審査請求について請求適格がある。

(2) 本件審査請求は、審査請求人の同意なく、偽りその他不正の手段により農振法上の手続においてなされたものであるので、取り消されるべきである。

続きまして、3 ページでございます。

(3) 本件記載は、刑法155条、同158条の公文書偽造とその行使に当たる。また、隣接農地所有者等承諾書は押印が省略されており、容易に本件記載を行うことができた。

(4) また、●●は、本件土地上の太陽光発電事業から撤退すべきである。

続きまして、2、処分庁の主張の要旨でございます。

(1) 本件土地は、第2種農地に分類される。そして、第2種農地については、申請に係る農地等に換えて周辺の土地を供することにより、当該農地に係る事業の目的を達成することができると認められる場合以外は許可するとされているところ、申請地以外の土地では事業目的が達成できないものと処分庁において認定し、許可申請者に対して法第5条の許可処分を行ったものである。

(2) 本件許可処分は、農業政策の観点から行われるものであり、景観利益等の私的利益の保護の観点から行われるものではなく、審査請求人は本件許可処分について処分に不服がある者には該当しない。

(3) 仮に本件記載が農振法上の手続において違法性を有するものであるとしても、当然にその違法が本手続に引き継がれるものではない。

よって、本審査請求については棄却されるべきである。

4 ページの3、審査庁の判断でございます。

(1) 最高裁裁判例によりますと、法律上の利益は当該処分が取り消された場合に回復すべき法律上の利益を有している必要があるとされている。また、名宛て人以外の者は、法的効果による権利の制限を受ける場合には、処分の名宛て人としての権利の制限を受ける者と同様に法律上の利益を有する者に当たるとされている。

5 ページでございます。

農地の転用によって、土砂の流失または崩壊その他の災害の発生や農業用排水施設の機能上の障害等の被害が直接的に及ぶことが想定される周辺の一定範囲の農地を所有、拘束するものは、農地転用許可の取消しを求めるにつき、法律上の利益を有する者として本審査請求の請求適格を有するというべきである。

(3) なお、本件許可処分に先立ち行われた農業振興地域整備計画に係る農地利用計画の変更申出書につきましては、●●により説明を受けておらず、また同意もしてなかった事実が認められる。

ここからが採決のポイントとなる部分でございます。

(4) 農振法に基づき農用地区域から除外するためには、近隣住民の同意を得ることは同条の要件としては定められていない。そのため、これにより除外手続が直ちに違法性

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 松 下 係 長 | <p>を生じるとは言えない。<br/>6 ページでございます。</p> <p>(5)農地法第51条第1項に基づく処分を行うか否かは処分庁の裁量に委ねられているのであって、直ちに本件処分が違法となるものではない。</p> <p>(6)以上のことから、本件許可処分について違法または不当な点は認められない。<br/>説明は以上でございます。</p> <p>続きまして、太陽光発電設備の設置に係るガイドラインについて概要を説明させていただきます。</p> <p>7 ページをお願いいたします。</p> <p>報告第13号「太陽光発電設備の設置に関するガイドラインについて」でございます。</p> <p>8 ページをお願いいたします。</p> <p>こちらは、前回総会でご指摘をいただきました点を踏まえ、事務局で誓約書、同意書というひな形を含め、作成した案でございます。</p> <p>こちらの趣旨は、農地転用を行う太陽光発電設備を設置する場合において、転用事業者から隣接農地所有者等への説明を確実に行わせることにより、周辺地域と調和の取れた事業とすることを目的とするものでございます。</p> <p>なお、先般の行政視察でまとめたとおり、中・長期的な対応としては、条例整備を求めていくことを念頭にするものでございます。</p> <p>内容といたしましては、1、事業者は農薬の散布や樹木の日陰、農業用施設の設置等、これら通常の営農活動等により発電設備の損害や発電能力の低下を受ける可能性があることを理解すること。また、農業者の周辺農地の営農への理解は誓約書により確認してまいりたいと考えております。</p> <p>2、事業者は、隣接農地所有者等に対して、事業内容のほか、フェンスの設置や雨水の処理、除草作業等の方法及び光の反射、騒音、振動、日照等による周辺への環境に影響がない旨を説明する書類等を提示及び配付して十分な説明を行うこと。こちらにつきましては、前回の総会でご指摘をいただきました提示及び配付を記載しております。</p> <p>続きまして、転用事業地が急傾斜地の場合、下流域の農地所有者及び耕作者に対しても書類等を提示及び配付して十分な説明をすること。農地転用申請地周辺の農業用水及び農道等の関係者に協力し、環境美化に努めること。</p> <p>3、そして、事業者は事業を終了する場合は、業者の責任で速やかに発電設備を撤去すること。こちらにつきましても、長期間使用後について、前回ご指摘をいただいた点を追記しております。</p> <p>4 番目として、事業者は農地転用許可に当たって事前に太陽光発電設備に係る誓約書を提出するとともに、申請地に太陽光発電設備の設置に関する同意書を申請書に添付すること。</p> <p>5 番目として、事業者またはその代理人は、農業委員会による農地転用に係る現地調査を行う場合、立会を行うこと。事業者は、その他必要に応じて農業委員会が求める書類を提出することでございます。</p> <p>続きまして、9 ページの様式第1号でございます。</p> <p>こちらの様式につきましては、転用事業者は、1 つ目、太陽光発電設備の設置については、隣接地の営農活動が発電設備に影響することを理解した上で設置すること及び営農活動による発電設備の損害等について不服申立てを行わないこと。2 つ目、隣接農地所有者等への説明は、書類等を提示及び配付すること。3 つ目、事業を終了する場合は、自らの責任で速やかに発電設備を撤去することの3 点を約束する誓約書でございます。</p> <p>また、10 ページの様式、第2号につきまして、隣接農地所有者等が太陽光発電設備を設置することによって、事業内容のほか、フェンスの設置や雨水処理、除草作業等の方法及び光の反射、騒音、振動等による周辺の環境への影響がない旨を書類等によって説明する十分な説明を受けたので、異議なく同意するとの同意書でございます。</p> <p>誓約書、同意書につきましては、許可申請時に提出していただくこととしております。</p> |
|---------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 松 下 係 長 | <p>本件につきましては、今回のご意見を基に議案を来月作成し、議決をいただきましたら、周知期間を経て6月から施行する予定でございます。</p> <p>こちらの説明は以上でございます。</p> <p>続きまして、報告第14号から報告第18号までは、東広島市農業委員会事務局規程第6条の規定に基づき事務局において専決処分をいたしましたので、その概要を報告させていただきます。</p> <p>11ページをお願いいたします。</p> <p>報告第14号「農地法第4条第1項第7号の規定による農地転用届出の専決処分について」でございます。</p> <p>12ページをお願いいたします。</p> <p>市街化区域内における農地法第4条による農地転用届は、今月分は1件の届出を受理いたしました。その内容につきましては、ご覧のとおりでございます。</p> <p>13ページをお願いいたします。</p> <p>報告第15号「農地法第5条第1項第6号の規定による農地転用届出の専決処分について」でございます。</p> <p>14ページをお願いいたします。</p> <p>市街化区域内における農地法第5条による農地転用届は、今月分は9件の届出を受理いたしました。その内容につきましては、ご覧のとおりでございます。</p> <p>17ページをお願いいたします。</p> <p>報告第16号「法務局からの農地の転用事実に関する照会に対する回答について」でございます。</p> <p>18ページをお願いいたします。</p> <p>法務局からの農地の転用事実に関する照会は、今月分は19件の照会がございました。その内容につきましては、ご覧のとおりでございます。</p> <p>21ページをお願いいたします。</p> <p>報告第17号「農地転用届出の受理について」でございます。</p> <p>22ページをお願いいたします。</p> <p>農業用施設への転用届は、今月分は2件の届出を受理いたしました。その内容につきましては、ご覧のとおりでございます。</p> <p>23ページをお願いいたします。</p> <p>報告第18号「東広島市長からの農地の現況に関する照会に対する回答について」でございます。</p> <p>24ページをお願いいたします。</p> <p>東広島市長から農地の現況に関する照会は、今月分は1件の照会がございました。その内容につきましては、ご覧のとおりでございます。</p> <p>報告は以上でございます。</p> |
| 議 長     | <p>報告が終わりました。</p> <p>意見等がありましたらお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 高 木 委 員 | 審査請求についてお尋ねをしたいと思います。まず、処分庁とはどこでしょうか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 松 下 係 長 | 処分庁は、農業委員会になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 高 木 委 員 | それでは、審査庁はどこでしょうか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 松 下 係 長 | 農業委員会でございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 高 木 委 員 | <p>今、ご説明があったように、処分庁と審査庁が一緒と、どうやってやるんだろうかなと、苦勞されたと思うんですが。</p> <p>もう一点確認したいんですが。審査請求人の同意なく農振農用地の除外がなされたというふうに書いてありますが、これは事実でしょうか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 松 下 係 長 | こちらにつきましては、事実でございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 高 木 委 員 | 事実ということであります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
|---------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 高 木 委 員 | <p>それでは、3 ページの 2 の (2) のところに、したがって本件審査請求は審査請求人として適格を欠く者からの請求であるということで却下されるべきであると、いわゆる門前払いという形になっておりますが。審査庁のほうの判断では、5 ページの (3) のちょっと上ですが、本件土地の隣地に農地を所有する審査請求人は本審査請求の請求適格を有すると書いてあります。同じ農業委員会の中で、片方は門前払い、片方は、いや、適格があるんですと。これ整理しないと、私の頭では理解できないんですが。よろしくお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 松 下 係 長 | <p>こちらの件ですが、まずおっしゃるように処分庁としての農業委員会としての意見としては、不適法であるため却下すべきであると主張をしております。その後、処分庁の主張を含め、相手方の主張、それぞれを含めた結果、今度は審査庁としての農業委員会の判断を最終的に 3 番でしております。こちらにつきましては、最初に申し上げました法務専門監に相談し、今回の裁決書を作成しております。</p> <p>当初相談した法務専門監、その後に審査庁としての判断をするときの法務専門監、またその際には他の法務専門監の意見も踏まえて、双方の意見を踏まえた結果が審査庁の判断ということで、法務専門監につきましては、幅広い視点で見ていただくということで、審査庁の判断を出しております。その結果、裁判の判例にもございますように隣接地についても、農地の転用によって影響を受ける可能性があるということで、審査請求の請求権の適格を有するという考え方の下、最終的な審査庁としての判断は、請求適格を有するというので、この度判断をさせていただいております。</p>                                                                                                                                                                                       |
| 高 木 委 員 | <p>そうなると、審査処分が適当ではなかったということをご自身で認めるということになりますけども、それでよろしいんですね。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 松 下 係 長 | <p>処分庁としての意見、審査庁としての判断ということで、処分庁としての意見としては当初請求適格を有さないということでございましたが、最終的な審査庁としての判断は請求適格を有するという判断でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 高 木 委 員 | <p>これ、裁判になったときに、私は厳しい立場になるんじゃないかなというふうに思います。それはそれとして。</p> <p>3 ページの下から 4 行目、農地法上の手続において近隣住民の同意が法律上の要件として必要とされているわけではないと書いてあります。そうすると、その後で説明されましたガイドラインに記載されていることは、農地法上の法律に規定をされておるのでしょうか。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 松 下 係 長 | <p>規定につきましてはされておりませんが、今回のガイドラインの目的として、事前にこういった誓約書等を提出していただくことにより、抑止力というものを含め目的としております。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 高 木 委 員 | <p>私が業者だったら、これを根拠に何で出さなきゃいけないのかと必ずやります。これ、矛盾しとるんです。ガイドラインを設けているのにこんなことを農業委員会が書いたら、どうやって強制力を持たせるんです。私は不可能だと思います。5 ページの一番最後のところに、審査請求人の同意なく行われたと認めることができるものとして書いています。違法とは言わなくても、信義に反する行為をして許可を取って、それがそのまま農業委員会もそれを受け継いで、そのことは問わずに、許可取り消せませんと言ったんでは、ガイドライン、やりようがないと思います。どうやって執行するんです。</p> <p>本請求でこういう回答をしといて、次からはこれやりますと言ったって、これ、議事録に出ます。議事録読んで、東広島市の農業委員会はガイドライン示してるけども、法律にも書いてないことを何ですのかと言われたときに、どうするんです。私は、非常に大きな問題だというふうに思ってます。違法行為ではないにしても、信義に反すると思いませんか、皆さん。全然話をしとらんのならまだいいです。同意書を出しとんでしょ。しかも、本人の同意がなくて同意書出してるって、どういうことですか。こんな甘いことしたら、農業委員会はがたがたになると思います。これはもっと太陽光側を厳しくするべきだと思います。申請人の方は、私は誠意を持ってやっておられると思うんです。裁判したら勝てるんですか、これ。私は厳しいと思いますが、もう一度見解を聞かせてください。</p> |
| 松 下 係 長 | <p>まず、承諾書の件につきましては、農振法上の手続において本人の同意がなく書類を</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 松 下 係 長 | <p>作成されたという事実が確認されたということでございます。その後、農振法の手続において本人の同意がない書類が提出されたということで、農振の除外の手続が行われたということでございますが、こちらについては農振の除外の要件として承諾書は必要な書類ということではないということで、現在も除外の状態にあるということでございます。</p> <p>その除外の後に農転の手続はされたということでございますが、当初申し上げており、農振の手続と農転の手続については引き継がないということでございます。</p> <p>もう一点、今回のガイドラインについて強制力がないということでお話をいただいているかと思うんですが。その点につきましては、今後、条例も求めていきたいと思っておりますので、そういったことで検討を進めてまいりたいと考えております。</p>                                                                    |
| 高 木 委 員 | <p>私が一番問題だと思うのは、3ページの農振法上の手続においては近隣住民の同意が法律上の要件として必要とされているわけでないということを農業委員会がはっきり言っとるんです。農地、農村を守る農業委員の立場として受け入れられないです。違法とまでは言えないけども、社会通念上間違った行為をして、それがそのまま通ってしまったら、これから先何でもできます。もう一回、農業委員会しっかり。一番の問題は、処分庁と審査庁が一緒というのが、法律の不備だと思うんですけど、難しいというふうには思いますが、自分、農業委員会を守る、処分をしたことを守ろうとして、これに固執して逆に自分たちの手足を縛ってしまうような処分の決定は、断じて受け入れられないと私は思います。</p> <p>この件については、それまでとしますが。そして、ガイドラインの細かいことなんですけど、10ページの水路関係者って誰ですか。</p>                                        |
| 松 下 係 長 | <p>水路関係は、水利、水路を管理する方という意味で記載させていただいております。水路の管理、草刈についてあらかじめそういった方々の代表の方にご説明をさせていただいて、了解を取っていただくという意味でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 高 木 委 員 | <p>普通、これを素直に見ると、水路関係者って、地権者、所有者と私は取ります。そうすると、昔の併せて言えば国、今はもう市に移管されとると思いますが、東広島市ですよ。土地改良区があれば、土地改良区の所有、市へ寄附しとりや、東広島市のもの。それを関係者というんですかね。普通、私は水利権者というふうに言うと思うんです。その施設を利用して水を使っとる人の権利を守るという意味じゃないですか。水路を壊したりしたら、これ、理解できんのですけど、いかがですか。</p>                                                                                                                                                                                                              |
| 松 下 係 長 | <p>こちらの水路関係者という表記につきましては、分かりやすく今申し上げたような形で、水路の管理をする方々という意味で表記のほうを修正させていただきたいと思います。</p> <p>以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 尾 崎 局 長 | <p>失礼いたします。ただいまの報告事項の主には裁決書の概要並びにガイドラインの作成につきまして、いま一度ご指摘いただいた部分を含めまして、農振除外の手続の基本的な部分の確認を再度改めて行ってまいりたいと思います。</p> <p>また、ガイドラインの任意の効力の中でどれほどこの制約に効果が持てるのかということをもう一度改めて確認した上で整理をさせていただきたいと思います。いろいろとご指摘ありがとうございました。</p>                                                                                                                                                                                                                               |
| 中 務 委 員 | <p>6番中務です。先般、●●で今の太陽光設置のことについて、利用権設定や田んぼのことなんですけれども、所有者の方が太陽光設置をしたいと業者のほうに言われて、耕作者の方はあと4年残ってると言われるんです、利用権設定の期間が。それで、その人、耕作者の人は専業農家なんですけれども、水稻は作っておられなくて、野菜を作って出荷されてるという農家の方なんです。急に太陽光をやると言われても営農計画が立たないから困るんだということで連絡をいただいて、それで今の利用設定がしてあるものについては、太陽光設置は●●からもパンフレットとかを持ってこられたり、説明にも来られたりしたんですけども、困るということは連絡があったんです。利用権設定がなされてる農地については、太陽光の設置のほうは進めてもらわない。もちろん、両者の合意があれば解約できるということなんですけれども、今言うように、耕作者の方は作りたいということで困ると、話が進まなくなる。最終的には、その地区は特に太陽</p> |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中 務 委 員 | <p>光についてすごく敏感になっておられて、自治会長をはじめ、そういう話が出たらできるだけ設置をしてほしくないということで、結局、売買という形になったんです、農地を。</p> <p>だけど、業者の方が言われるのは、30万円ぐらいと言われるんですけど、実際、うちのほうでの農地の売買というのがそんな高くじゃないんです、1反当たりが。でも、●●が30万円という金額を出されたので、買われる方はそれ以下の金額では買えないということで30万円という話になったらしいんです。できるだけ利用権設定してあるものについては、太陽光の設置を進めてほしくないということをお願いしたいんです。</p> <p>それと、このガイドラインで今思ったんですけど、10年たった場合は撤去しますということが書いてあるんですけども、途中で業者が替わったときには、先ほどからあるようにこのガイドラインがどの程度効力があるというか、それがあるか分からないんですけども、途中で業者が変わった場合は当初の誓約書も引き継ぐということも必要じゃないかと思うんです。</p> <p>以上です。</p> |
| 豊 田 主 査 | <p>失礼します。利用権設定の件なんですけれども、農地転用、第5条になるんですけれども、利用権設定している場合は、先ほど中務委員がおっしゃられたように、両者合意解約がされないことには、転用手続は進めることはできません。少なくとも耕作者さん、利用権設定されて実際耕作される方の同意がないことには、転用というのはこちらでも手続は進めてないというのがありますので、そこは●●が話をしてきたから一方的に手続を進めるというものではないということをご理解いただければと思います。</p> <p>以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                  |
| 中 務 委 員 | ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 松 下 係 長 | <p>事業を引き継ぐかというところでございます。まず、営農型の太陽光の場合、一時転用ということになりますので、その期間について変更があった場合は、その10年間で業者が変更するというのであれば、事業計画の変更を再度出していただくような形となっております。</p> <p>通常の太陽光につきましては、恒久転用という形になっておりますので、転用計画を出された方が太陽光の発電設備を設置されて運営されるということでございますので、その他の方が事業を引き継ぐとか、そういうことになった場合は、本市としては雑種地等になってるということですので、農地としての制限はかけられないというところでございます。</p>                                                                                                                                                                                  |
| 中 務 委 員 | 農地でなくて、雑種地になってるということなんですね。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 松 下 係 長 | 恒久転用、通常の太陽光の場合は転用して農地でない、いわゆる雑種地とかそういった地目になります。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 中 務 委 員 | 営農型の太陽光の場合も同じですか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 松 下 係 長 | 営農型の太陽光の場合は、農地ということでございます。一時転用というものの農地のままでございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 中 務 委 員 | ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 議 長     | よろしいですか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 中 務 委 員 | ありがとうございます。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 議 長     | <p>それでは、次の日程第5のその他に入ります。</p> <p>委員から何かございましたら、お願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 古 川 委 員 | <p>7番古川です。女性部会のほうからご報告したいことが3件あります。</p> <p>第1が、3月6日、7日に東京のほうで第19回女性の農業委員会活動シンポジウムがございまして、東広島から2人参加させていただきました。広島県からは13名の参加でしたけれども、有意義なお話を伺いまして。</p> <p>話の内容は、29歳の女性農業委員の方が会社を設立されて、「私の農業委員会活動と地域への思い」という題で発表されました。若い方が発表されたのでついていけないところもありましたけど、若い人はいいなとつくづく思っていました。それから、あと長野県の長野市農業委員会の会長が「基盤整備の導入で中山間地の樹園地を再生し、担</p>                                                                                                                                                                       |

|        |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|--------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 古川委員   | <p>い手の若返りに成功」という題で、果樹園をうまくされたという話でした、簡単に言いますと。それから、あとは新潟県の阿賀野市の農業委員会の会長職務代理の方が笠原さんといわれるんですけど、委員が中心となった地域の話合いつてどのように活動したかという話をされました。それから、あとは農業者年金のことも話ししていただきました。これは女性の方を対象にした話でした。</p> <p>それで1日が過ぎまして、2日目になりますと参議院議員会館のほうにお邪魔することができまして、広島県から4人ほど出ていらっしゃるんですけど、その方と話をさせていただきました。というのも、みんなそれぞれ行った人が各自の自己紹介を兼ねて、問題点とか今こんなことをしてますというような話をさせていただきました。私は、一週間後にある農業機械の女性による安全講習会、あのことを説明させていただきましたら、4人ともうんうんとうなずいてくださったので、成果があったかなと思いました。</p> <p>それから、今度は3月13日に全農広島営農技術センターで農機具安全取扱講習会を行いました。20名の予定でしたが、18名の参加でした。今回はすごく若い方が多かったので、平均年齢が40歳代ではないかなと思うぐらい若い方が多くて、しっかり興味深く全部に関わって実習していただきました。これが続くと、これから農業は楽しいものになると思います。来年はアンケート結果によってまた検討したいと思っております。</p> <p>それから、今度は4月3日ですが、広島県の副知事が女性の方です。それで、ある方が女性なら女性の農業委員がお会いしたほうがいいんじゃないかと言われたので、それでは行きましようという話になりまして、それが4月3日。だから、農業のことをいろいろと話ができるんじゃないかと思いますが、私は都合が悪いので欠席です。だから、後で話を聞くのを楽しみにしております。</p> <p>以上です。</p> |
| 議長     | <p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、事務局から報告がありましたらお願いします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 定井局長補佐 | <p>それでは、私からは、令和6年度の総会スケジュールについてご報告をさせていただきます。</p> <p>お配りをしております資料の4、総会スケジュール（予定）とある資料をご覧ください。</p> <p>来月の4月以降の総会開催予定日及び開催予定時間について記載をしておりますので、今後の参考としていただければと思います。</p> <p>この中で定例の総会につきましては、5月、7月、それから9月の総会が開催時間が会場都合等により午後2時からとなっておりますので、お間違いのないようお願いいたします。</p> <p>なお、開催場所につきましては、通知文にてご案内をさせていただきたいと思いますが、今のところ、全て3階の303会議室を予定をしております。</p> <p>報告については以上でございます。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 議長     | ほかにほ。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 合原主査   | <p>失礼いたします。</p> <p>それでは、資料5について私から説明させていただきます。</p> <p>昨年の7月から9月にかけて実施しました農地パトロールについて結果を取りまとめしましたので、ご報告させていただきます。</p> <p>お配りした資料の農地パトロール実施後の結果状況（令和5年度・全市）をご覧ください。</p> <p>この表は、左の列から順に分類、令和4年度、令和5年度、そして増減を記載しております、このうち令和5年度と増減について読み上げさせていただきます。</p> <p>まず、農地台帳ですが、農業委員会で保有しております農地台帳における農地の筆数と面積を記載しております。市内全体において、令和5年度は14万802筆、8,670.0haで前年度と比べて524筆、37.8haの減となっております。</p> <p>次に、農地の判定、分類別としまして耕作地ですが、10万9,355筆、6,658.8haで前年度より2,189筆、131.6haの減となっております。</p> <p>続いて、不作付地でいわゆるF農地ですが、2万6,541筆、1,715.5haで前年度より</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |

|         |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 合 原 主 査 | <p>1,595筆、93.2haの増となっております。</p> <p>変わって、遊休農地でA農地ですが、1,154筆、74.6haで前年度より12筆、0.3haの増となっております。</p> <p>続いて、非農地でB農地ですが、3,078筆、176.4haで前年度より144筆、8.4haの増となっております。</p> <p>それから、被災農地ですが、674筆、44.5haで前年度より86筆、8.1haの減となっております。</p> <p>内容的なこととしまして、前年度と比較して開発に伴う農地転用などにより農地の面積は減少しております。</p> <p>そして、遊休農地のA農地についてですが、令和5年度に新規に発生した筆数は69筆でございます。一方、前年度の令和4年度ではA農地でありましたが、判別分類が変わった、いわゆる減った筆数は57筆でございます。よって、増減では、新規発生の69筆からA農地から変わった57筆を差し引きますと、12筆の増となっております。</p> <p>それから、A農地から変わった57筆の内訳についてですが、A農地からB農地が11筆、A農地からF農地が15筆、果樹などの作付による耕作が14筆、転用が8筆、非農地判断が9筆でございます。</p> <p>そうした中、遊休農地のA農地は前年度と比べて増えておりまして、これに加えて不作付地のF農地、そして非農地のB農地も増加しておりますので、耕作されていない農地は拡大しております。</p> <p>変わって、ページを開いていただきまして、次ページには令和4年度と令和5年度の農地パトロールの結果を町別に記載したものでございます。各町の筆数、面積の読み上げは省略させていただきますので、後ほどご確認ください。</p> <p>説明は以上でございます。</p> |
| 議 長     | ほかにはございませんか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|         | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 議 長     | <p>ないようでしたら、委員の皆様には長時間にわたり審議、誠にご苦労さまでした。それでは、木原会長職務代理者から次回の総会について報告をお願いいたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|         | < なし >                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 木原職務代理者 | <p>失礼します。</p> <p>次回、4月の総会は4月26日金曜日、時間的には本日と同じく午前10時から、303会議室の予定をしておりますので、ご出席くださいませ。</p> <p>以上です。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 議 長     | <p>皆さん、本日はありがとうございました。委員の皆様方には長時間にわたり審議、誠にご苦労さまでした。</p> <p>以上で3月の総会を閉会いたします。</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |

議事録署名者 議長 \_\_\_\_\_

議事録署名者 委員 \_\_\_\_\_

議事録署名者 委員 \_\_\_\_\_

議長(会長)      23番 高橋 久雄 委員      24番 住井 正美 委員